■発行/社会福祉法人たかはら学園　〒329-1573 栃木県矢板市越畑２２６ ■発行責任者/理事長 瀬端道男
■発行人/広報委員会 ■発行日/令和元年 11 月 15 日 ■ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ https://www.taka.or.jp
■連絡先/ TEL0287-48-0304 FAX0287-48-1927 MAIL:jimu01@taka.or.jp

題字　先代理事長　瀬端　利男

広報たかはら

2020

第 150 号

もくじ

1.理事長挨拶
2.行事紹介
　デイセンター一泊旅行
　２０１９文化祭
　競輪選手との交流会
　クリスマス会
　新年会
3.ボランティア紹介



藤中　暁子（あすなろ）　荒井　春弥（まろにえ）　手塚　綾里（あかしや）　青野　紀子（事務所）
菊池　舞姫（デイセンター）　瀬端理事長　相馬　杏香（あすなろ）

令和２年度　新任職員の皆さんです

よろしくお願いします！

社会福祉法人 たかはら学園



未来(次の５０年)に向けて

社会福祉法人たかはら学園　理事長　瀬端　道男

令和２年度は、私達の法人にとって、開設５０年という節目のスタートを切る年です。振り返ると、昭和４４年３月２７日に法人が認可され施設開設のための準備が始まりました。翌４５年４月、７月と相次いで精神薄弱児施設（当時、現福祉型障害児入所施設）「たかはら学園」と知的障害者更生施設（当時、現障害者支援施設）「たかはら育成園」の２施設が開園し、事業がスタートしました。

当時は、重度の障害児者は施設を利用することが困難であり、家庭での養育がほとんどでした。重度障害者が入所できないという時代の解決策として、また前理事長の考えでもあった「障がい者の生涯にわたり支援し続ける」を実現すべく、県内で初めて児童施設と成人施設が同時期、同一敷地内で開設することができました。その後もその時に必要なものを整備し続け、知的障害児の完全義務教育制度施行の前年には、重度障害児の施設内学級（那須養護学校施設内分教室[当時]）を県との協力で開設し、念願であった「どんなに重い障害にもかかわらず、全ての人の義務教育」を実現しました。また、国際障害者年（昭和５６年）を契機とするノーマライゼーション理念の高まりにより、入所だけでなく外部から通所利用する方が少しずつ増加してきました。その結果、障害者の制度が大きく変貌する前年の平成１７年４月に、知的障害者通所更生施設（当時　現生活介護事業所）「ディセンターたかはら」（定員２０名）が開設され、在宅で生活する方の支援体制をしっかりと法人の事業に組み込むこととなりました。その後は、少人数での暮らしの場としてのグループホーム「メゾンたかはら」「ハニーハイツたかはら」、各種相談を受ける「矢板市障害児者相談支援センター」、働く場所としての就労継続支援事業Ｂ型の「ワークスたかはら」、生活全般のサポートをする生活介護事業所としての「ワークスたかはら」、就学前障害児の療育支援を担う「たけのこ園」、学齢期の放課後支援を担う「kids たかはら」の７事業所を順次開設し、在宅で生活する全ての世代とのかかわりを持つことにしました。

法人創設以降、これまでの５０年間は「障がい者が地域の中でごく普通の生活ができるようにする」「障がい者は年齢で区切ることなく、生涯にわたり支援し続ける」を常に念頭に置き、その時代に必要とされる事業を展開してきました。今コロナウイルスで施設・法人はその対応策で四苦八苦していますが、この時期だからこそ、ウイルス克服後の新しい生活様式にそった形態を模索し、実現していかなくてはならないと考えます。かつては障害のある方は長生きをしないと言われていましたが、今入所施設を利用しているかなりの方が数年後には前期高齢者（６５才以上）となります。その方達の支援策も大きな課題となります。また、在宅で障害者を共に支えてきた保護者の高齢化に伴い、発生するであろう支援の困難さの増加を支える仕組みや、少子化が続くとはいえ核家族化の進行に伴い増加するであろう障害児の幼児期・学齢期におけるきめ細やかな支援体制づくり等々、課題はまだまだ数限りないものがあります。

「障害児者が地域の中で健常者とともに生活する」というノーマライゼーションの理念の実現はいまだ道半ばであり、先に述べた創始者の理念である２つの指針に向かって、次の５０年間は現在の事業とともに課題となる事業をひとつひとつ着実に実現していきたいと考えます。結びとなりますが関係する皆様方のこれまでに増してのご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

たかはら学園内のコロナ感染防止対策

○手洗い、うがいの実施

○アルコール及び次亜塩素酸精製水による手指や接触箇所の消毒

○加湿器による次亜塩素酸精製水の噴霧　→　→　→　→　→

○マスクの着用の徹底(マスク不足のため、手作りマスクを作成)

○活動を部門ごとに分ける(接触を持たないようにする)

○利用者、職員の体調管理と健康チェック





食堂も分かれています





職員ひとり一人が宣言しました

デイセンター一泊旅行

２０１９年のデイセンター一泊旅行は、群馬県に行きました。１日目は、天気が悪く残念でしたが、美味しいご飯にカラオケと雨に負けないくらいの笑顔。２日目は天気も良く、虹が見られるなどバスでの移動でも楽しみがあり、大満足な２日間となりました。




















2019年文化祭

2019年も3つの文化祭に参加しました。

カルフルとちぎ、矢板市福祉まつり、片岡地区文化祭

それぞれの文化祭の楽しい様子を写真でご覧ください♫

カルフルとちぎ







和太鼓クラブの迫力ある演奏

息の合った演奏が会場を盛り上げました！！

矢板市福祉まつり











ともなりくんと記念撮影







わたあめ美味しかったよ♫

ルリちゃんとも記念撮影

片岡文化祭





作業班で作った作品や綿あめを販売しました！！

綿あめは行列ができるほど人気でした♫

競輪選手との交流会

12 月 4 日（水）に競輪選手の方々をお招きして一緒にゲームをしたり会食をしたりと盛りだくさんな一日を過ごさせていただきました！毎年参加していただいている選手の皆様、その素晴らしい筋肉のような眩しくステキな笑顔でいつも楽しませていただきありがとうございます！！





ボール入れゲーム



キャタピラゲーム



色借り物競争





利用者チーム



綱引き対決



職員チーム



会食会



いつも美味しいケーキをありがとうございます！



お返しのプレゼントです！
喜んでくれると嬉しいな！

クリスマス会

１２月７日に、クリスマス会が開催されました。

コンサートでは、職員や利用者さんが、色々な出し物を出しみんなで盛り上がりでした。









Merry Christmas

















１月１１日（土）、矢板イースタンホテルにて新年会が行われました。

和太鼓クラブの演奏から始まり、各表彰、余興、抽選会にスマイルムービーの放映とたくさんの催し物が開かれました。利用者の皆さん、保護者の皆さん、職員の笑顔の花がたくさん咲き、今年一年の良いスタートが切れました。この笑顔が続いていきますよう、今年一年も全員で力を合わせていけたらと思っております。

今年もみなさまにとって幸せ溢れる一年になりますように。。。



























更生保護女性会の皆様が植えて下さった
チューリップが、きれいに咲きました







ありがとうございました！

たかはら抄

11月
2日（土）カルフルとちぎ
3日（日）矢板市福祉まつり
5日（火）エアロビ教室
10日（日）グループホーム日帰り旅行
12日（火）クラブ活動
17日（日）片岡文化祭
28日（木）クラブ活動

12月
4日（水）競輪選手との交流会
7日（土）クリスマス会
10日（火）エアロビ教室
12日（木）クラブ活動
17日（火）クラブ活動
25日（水）冬季全体余暇活動

1月
11日（土）新年会
14日（火）エアロビ教室
24日（金）理事会
30日（木）クラブ活動

2月
4日（火）エアロビ教室
18日（火）クラブ活動
27日（木）クラブ活動

3月
3日（火）ひなまつり
7日（土）卒業を祝う会
10日（火）エアロビ教室
17日（火）理事会（書面決議）
19日（木）クラブ活動
27日（金）評議員会（書面決議）

ご寄付・ご寄贈者・ボランティア（11月～3月）

（寄付）　矢板市民クリスマス実行委員会　様
　　栃木県配置薬協議会県北支部　様

（ボランティア）　更生保護女性会　様
【順不同】

ご寄付・ご寄贈くださいました皆様、ボランティアでご尽力くださいました皆様に心より御礼申し上げます。

マスクのご寄贈　ありがとうございます

新型コロナウイルス感染症流行の影響でマスクが不足しているなか、多くの皆様よりご寄贈いただいています。誠にありがとうございます！大切に使わせていただきます。

青山様、田沢様、山星様、川島様、大島様、松島様、束田様、松橋様、渡辺様、石崎様、椎名様、金田様、菅原様、波江野様、見目様、坂井様、北関東綜合警備保障㈱那須塩原支社様
矢板市役所様
【順不同・5月12日までのご寄贈分】

【編集後記】　新型コロナウイルス感染症に振り回されているうちに、いつの間にか新年度になってしまいました。広報委員もメンバーが変わり、新体制でお届けして参ります。今号は3月に発行するはずでしたが、お待たせしてしまい大変申し訳ありませんでした。次号より定期発行できるように頑張りますので、よろしくお願い致します！

池田　貴子　鈴木　紀子　須田　秀斗　小林　佑季子
阿見　聡美　天野　裕美　金子　大紀　森　康繁